

# 建物エバリュエーション キックオフ!

2018年2月27日(火) 16:00~17:30  
ビジョンセンター永田町8階801号室

■主催 公益財団法人不動産流通推進センター

■後援 国土交通省

株式会社不動産経済研究所、株式会社住宅新報社、株式会社不動産流通研究所、  
一般社団法人リノベーション住宅推進協議会、一般財団法人住宅金融普及協会(順不同)

## Programme

16:00 1. 主催者挨拶・趣旨説明

真鍋 茂彦(公益財団法人不動産流通推進センター 教育事業部長)

2. 基調講演

中城 康彦氏(明海大学 不動産学部学部長)

16:15 3. パネルディスカッション

パネリスト:中城 康彦氏(明海大学 不動産学部学部長)

小野 富雄氏((株)小野富雄建築設計室 代表取締役/一級建築士)

内山 博文氏((一社)リノベーション住宅推進協議会会長・u.company(株)代表取締役)

藤木 賀子氏(公認 不動産コンサルティングマスター・スタイルオブ東京(株) 代表取締役)

高橋 寿太郎氏(創造系不動産(株)代表取締役/一級建築士)

コーディネーター:高橋 幸男氏((株)不動産経済研究所 代表取締役)

17:30 閉会

## Members



中城 康彦氏

明海大学不動産学部長  
教授



高橋 幸男氏

(株)不動産経済研究所  
代表取締役



小野 富雄氏

(株)小野富雄建築設計室  
代表取締役/一級建築士



内山 博文氏

(一社)リノベーション住  
宅推進協議会 会長、  
U.COMPANY(株)  
代表取締役



松田 弘氏

松田・水沼総合法律事務所  
弁護士



藤木 賀子氏

公認 不動産コンサルティング  
マスター、  
スタイルオブ東京(株)  
代表取締役



高橋 寿太郎氏

創造系不動産  
代表取締役/一級建築士



## 建物エバリュエーションとは

既存ストックを有効に活用していくためには、不動産業者が、建築分野の知識向上に努めていく必要があると思われます。

そこで今後「建物エバリュエーション」と銘打って、既存建物の性能のプラス面を見出し評価できる知識・見識・経験値を積んでいく能力開発を図っていき、安心して安全な取引が行えるよう、物理的リスクの除去を念頭に置いた「インスペクション」と両輪としていきたいと思えます。

## 不動産流通推進センターのエバリュエーション能力開発

建築業・設計士に準じた知識を求めるものではなく、不動産の一部である建物を前向きに捉え、イメージし、クリエイトし、高い価値を得られるものにしていく能力を開発していくものとします。

### 第1段階

- ①価値がわかる知識・見識  
工法や技術、建材や設計デザイン等、高性能、高付加価値及び高品質なものを見分けられる能力の開発
- ②価値をクリエイトするイメージ力  
リフォーム、リノベーション、コンバージョンといった手法を用いて価値をクリエイトするイメージ力を養う。  
インスペクションによるマイナスの補修をプラスにしていく応用力も含む。
- ③ヴァリューアップのためのノウハウ  
補助金制度のノウハウ、コストの見方やスケジュール管理、維持管理について、及び収益性の確保について等。  
エバリュエーションの実現に必要なノウハウを身に付ける。

### 第2段階

- ①価値の再発見、価値の創造による増価評価
- ②インスペクションの把握等  
…により、公認 不動産コンサルティングマスター 既存建物専門士資格の創設を準備していきます。

今後は、小野先生による以下の講演・講義の実施を予定しています。

3/1  
(木)

不動産コンサルティングマスター  
専門士交流会にて

**講演**

(マイページからお申込み)

3/15  
(木)

宅建士向け  
フォローアップ研修にて  
**講義**

[www.retpc.jp/fup/pages/fuplineup/#20180315](http://www.retpc.jp/fup/pages/fuplineup/#20180315)

## 専門士とは

公認 不動産コンサルティングマスター (有効期間内の「不動産コンサルティング技能登録証」を保有している方) を対象とする専門分野の講座を受講し、修了試験に合格した方を専門士として認定する制度です。

現在、相続対策専門士・不動産有効活用専門士の2種類の専門士を認定しています。

不動産コンサルティングの主要分野をテーマに、プロ中のプロを目指す方の研鑽の場を提供します。

## 事例コンテスト <別紙をご参照ください>

「建物エバリュエーション・事例コンテスト」を実施します。

- ▶5月1日まで応募を受け付け、受賞者を決定
- ▶5月中旬に、表彰式を行い、受賞者を発表  
最優秀賞・・・10万円 × 1事例  
優秀賞 …… 5万円 × 2事例 その他、10数事例を選出
- ▶7月に事例集を発行予定

